

# 市政を問う

## 10 議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

公明党

**足立 詔子** 議員(11ページ)

1. まちづくりを含む公共交通のあり方は

令和会

**山内 隆久** 議員(14ページ)

1. ウィズ・コロナ時代のあま市の備えは

志政会

**林 正彦** 議員(11ページ)

1. 都市計画道路西今宿東条線について
2. 不登校について
3. 学校給食について

日本共産党

**野中 幸夫** 議員(14ページ)

1. あま市立保育所について
2. 学校給食費について

令和会

**桑野 俊弘** 議員(12ページ)

1. あま市新庁舎周辺整備について
2. スポーツ施設の利用について

公明党

**近藤 みどり** 議員(15ページ)

1. 野生動物の被害に関する取組について

志政会

**後藤 哲哉** 議員(12ページ)

1. あま市公共施設再配置計画第1期
2. あま市給食について
3. 国道302号線・甚目寺6号踏切・福田川名鉄鉄橋

志政会

**横井 敏夫** 議員(15ページ)

1. あま市の学校教育について

新政会

**山本 雄一** 議員(13ページ)

1. 防災について

令和会

**後藤 幸正** 議員(13ページ)

1. 市内河川の市の防災対策について



※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ(あま市民改革クラブ) 公明党(公明党あま市議団) 日本共産党(日本共産党あま市議団) 志政会(志政会)  
新政会(新政会) 令和会(令和会)

まちづくりを含む公共交通のあり方は



議員 足立 詔子 (一問一答方式)  
公明党



に向けても調整中。

問 Maas【注】活用の検討は。

企画財政部長 市独自のMaasの検討は行っていないが、経路検索アプリ開発企業に本市巡回バスのデータを提供し、経路検索が可能となっている。

問 都市基盤を支えるまちづくりは。

市長 公共交通として、巡回バスを交通弱者の方々に利用してもらいたい。今後、住民ニーズに応えるためにも、健康で歩いて楽しむまちづくり、コミュニティ・カーシェアリングなど研究をしていく。

問 少子高齢化などにより、多くの市民が公共交通を利用する機会が増えていく。来年、新庁舎が開庁するが、巡回バスの現状は。

企画財政部長 巡回バスは北部、南部、東部の3ルートがあり、1日4便でそれぞれ運行をしている。

問 障がい者も利用できる小回りの利く車両の検討はしなかったのか。

企画財政部長 公共交通会議ではバスの小型化などを検討してきたが、定員超過の場合やバス小型化により受託事業者が限定されるなどの理由により見送った。今後も、利用者を第一に考え、課題解決に向けて検討を進める。

問 新庁舎への新たなルートは。

企画財政部長 令和5年5月に新庁舎の開庁に合わせて、巡回バスのルート、便数や運行曜日などの見直しを行っている。また、JR蟹江駅への乗り入れ

【注】Maas(マース)：地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせる検索・予約・決済などを一括で行うサービス。

都市計画道路西今宿東条線について



議員 林 正彦 (一問一答方式)  
会派 志政



談、社会的自立を目的とした支援を実施。教育相談センター職員が学校を巡回し、不登校や不適応に悩む子ども、保護者、教員との相談を実施。

問 コロナの状況下で、不登校生徒・児童の状況は。市としての対応は。

教育部長 学校に行けない、行かせたくないという家庭が少なからずあると認識。引き続き学校、関係機関と連携協力しながら、丁寧に対応する。

問 整備状況と今後の計画は。

建設産業部長 令和3年度に用地買収が完了し、今後3年程度での工事完了を目指していると聞いている。

問 排水路の状況と今後の計画は。

建設産業部長 今年度には甚目寺観音東交差点付近から市場川までの歩道の側溝整備、来年度から車道の排水構造物の整備を進めると聞いている。

問 整備により、甚目寺観音東交差点付近の冠水対策となるか。

建設産業部長 現状より改善すると考えている。

不登校について

問 不登校生徒・児童の状況は。

教育部長 令和2年度以降、増加傾向。対応は。

教育部長 各学校は定期的な連絡、相

学校給食について

問 現状の給食を維持するため、給食費はどうなるのか。

教育部長 次年度以降の給食費の引き上げを考えている。

問 値上げしない努力や工夫は。

教育部長 献立や食材を工夫し、努力している。保護者負担額は、物価動向などを注視の上、慎重に検討する。

問 今後有機食材などを取り入れるか。

教育部長 有機JAS認定野菜を取り入れる計画。導入回数を調査研究する。

## あま市新庁舎周辺整備について



令和会 議員 俊弘 俊弘 議員  
（問一答方式）



整理事業など基盤整備の推進計画は、建設産業部長 都市計画マスタープランでは七宝駅周辺地区を防災・交流拠点や、新庁舎や鉄道駅などを活用した計画的な土地利用を推進する住居系土地利用誘導候補地と位置付け、調査研究を進めていきたい。

**問** 県道須成七宝稲沢線の名鉄津島線交差部の道路高架化はどうなっているのか。

**建設産業部長** 平成30年と令和2年に県に対して要望書を提出し、事業の早期推進を要望したが、具体的な計画はまだ公表されていない状況。富塚郷西県道整備委員会において、県道整備実現に向けた地区の現状と課題整理のための検討を、本市も協力し進めていく。

**問** 七宝駅からの交通アクセスについて、利便性向上に向けたロータリー、改札口南側の設置の考えは。

**建設産業部長** 県道須成七宝稲沢線の整備が進められる際には、駅へのアクセスも大きく変容せざるを得ないと予測するので、改札口の南側設置を含めた駅および駅へのアクセスの在り方などの検討を進めていく。

**問** 七宝駅周辺の地区計画、土地区画

### スポーツ施設の利用について

**問** 甚目寺総合体育館の駐車場不足について、どうか。

**教育部長** 近隣施設間で協力しながら駐車場を確保する。来年度以降は甚目寺庁舎の機能が新庁舎へ移行した後、有効活用を図りたいと考えている。

**問** 七宝総合体育館周辺の危険な路上駐車車両について。

**教育部長** 看板を設置し、注意喚起することにも警察とも連携する。

**建設産業部長** 区画線設置を含めた対策を検討していく。

## あま市公共施設再配置計画第一期



政会 議員 哲哉 哲哉 議員  
（問一答方式）



### あま市給食について

**問** 令和3年度の給食費未納の総額は、**教育部長** 総額152万189円。

**問** 支援制度があるが、周知は、**教育部長** 就学援助制度のチラシを年3回全児童保護者に配布。援助を受けた世帯には、次年度の就学援助申請の確認連絡し、制度の周知に努めている。

**問** 国道302号線・甚目寺6号踏切・福田川名鉄鉄橋

**問** 現状について。**建設産業部長** 踏切は、鉄道高架で都市計画決定したが、暫定形で設置された。福田川は、県・市が鉄橋まで水位が達することを確認した。

**問** 一刻も早く前に進めてほしいが。**市長** 国道302号線・福田川鉄橋に関し愛知国道事務所で何回か勉強会に参加した。福田川に関して、1ミリでも水位が下がるよう県に早期改修を要望する。

**問** 甚目寺会館の民間へ譲渡の現状は、**建設産業部長** 譲渡を受けてもらえるかを含めて市商工会と協議している。

**問** 譲渡先が見つからない場合は、**建設産業部長** 令和8年度までに市商工会も含め民間業者への譲渡を検討し、決まらなかつた場合は解体する。

防災について



新国会 議員 山本 雄一 (二問一答方式)



**問** 発災後2週間程度過ぎると被災者ニーズは生活再建となる。罹災証明書は生活再建支援金などの支給、仮設住宅への入居、保険料の減免、被災者に対する各種支援の判断材料に活用される。この交付業務は大変重要。災害時の罹災証明書交付の主管部署は、**総務部長** 災害対策本部の税務・調査班である税務課および収納課。

**問** 罹災証明書交付などの業務マニュアルはあるか。

**税務課長** 備えている。

**問** 被災者生活再建支援システムを導入しているか。

**総務部長** 導入していないが、調査研究を進める。

**問** 昨年度に内閣府通知で、「クラウド型被災者支援システムの導入経費に係る緊急防災・減災事業債の活用について」という通知が出ている。令和7年

度までの時限措置で、充当率100%、交付税算入率70%、このシステム導入経費が対象となる。この活用も含めて調査研究をお願いしたいが、いかがか。

**総務部長** ランニングコストなども含めて検討したい。

**問** 罹災証明書申請時に、生活支援の相談などをワンストップで行える対策を検討しているか。

**総務部長** 調査研究を進める。

**問** 税務課で罹災証明書の交付などの訓練を定期的に実施しているか。

**税務課長** 今後検討していく。

様式第2号 (第5版関係)		罹災証明書	
住所 氏名 (被災者)			
罹災原因	年 月 日	による	
被災物件の所在地			
居室の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中等規模半壊 <input type="checkbox"/> 小規模半壊 <input type="checkbox"/> 被害確認(ならぬ、1-1(一部被害))
備考			
上記のとおり、正確ないことを証明します。			
年 月 日	あま市長		

災害時に活用される罹災証明書

市内河川の市の防災対策について



令和後 議員 藤 幸正 (二問一答方式)



**問** 洪水被害を防止する堤防を適切に管理し、大雨災害に負けない河川管理が必要だが、市の河川堤防の管理体制はどのようになっているか。

**建設産業部長** 国、県の河川管理者が定期的に巡回している。市としては堤防道路の草刈りなどの作業時や住民の情報提供により状況把握に努めている。

**問** 堤防に異常が見つかった時の県などとの連携は。

**建設産業部長** 速やかに国、県の河川管理者に通報し、市と災害防止協定を締結している土木業者や地元消防団への出動要請も含め、組織的に防災活動を行い、大災害にならないよう取り組んでいく。

**問** 堤防越水などの危険箇所と対策は。

**建設産業部長** 県管理河川の重要水防箇所として、福田川の名鉄鉄橋と水道橋人道橋上流右岸、蟹江川の名鉄鉄橋、

篠田橋、弓掛橋、鷹居橋。このうち福田川水道橋人道橋上流右岸は改修工事を進めており、蟹江川の名鉄鉄橋も改修に向けて協議を進めている。

**問** 河川増水時の避難指示の伝達は、**総務部長** 気象庁や県が発表する情報を基に市内に災害が発生する恐れが高まると判断した場合は、ガイドラインに沿って避難指示を発令する事になる。避難連絡体制は市公式ウェブサイトにケーブルテレビ、エフエムなみ、防災情報メールなど、複数の手段を活用していく。



堤防改修工事が進む福田川水道橋人道橋周辺(新居屋区)

# ウィズ・コロナ時代のあま市の備えは



令和会 議員 山内 隆久 (一問一答方式)



**企画財政部長** 感染症対策経費について財源不足が生じ、一般財源での対応となつた。今後国に改善を要望したい。

**問** 次なる波に備えて対策しておくべきことは。ポスト・コロナ社会を見据えた市の方策は。

**市長** 感染防止対策をはじめ、必要な施策を着実に進める。新庁舎に新しい生活様式を踏まえたポスト・コロナ環境を実現したい。職場としてもテレワークやサテライトオフィスの働き方の導入を考えたい。本市にコロナ陽性者を出さない形づくりをしていきたい。

**問** パンデミックから2年がたち、ウィズ・コロナへの移行期にあつてコロナ後の社会を見据えた取り組みをすべき。まず、現在の対応を確認したい。

**健康推進課長** 感染症対策は、現在新型コロナウイルスエンザ特措法に基づき実施。

**総務部長** 市長を本部長とする対策本部を設置し、意思決定を行っている。

**市民生活部長** 新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

**企画財政部長** 市独自の感染防止対策、生活困窮者や事業者への支援およびアマノギフト事業などを実施した。

**問** 市がこれまで得た知見と課題は。

**市民生活部長** 初回ワクチン接種券の発送と予約で滞つたが、追加接種以降はその点配慮した。市施設について当初は厳しく利用制限をしたが、利用者に感染防止対策を徹底してもらい、利用制限を緩和している。



新型コロナウイルスワクチン接種

# あま市立保育所について



日本共産党 議員 野中 幸夫 (一問一答方式)



余裕が出れば、子どもたちにそのお金を投下していける。

**問** 運営形態の見直しは、市立保育所全てか。

**福祉部長** 聖徳・萱津・新居屋・五条保育園を対象に検討する。

## 学校給食について

**問** 憲法第26条2項で義務教育は、無償としているが。

**教育部長** 学校給食法において、保護者負担が定められているので、食料料分を学校給食費として規定している。

**問** 文科省は、無償化を禁止するものではないと見解を示しているが。

**教育部長** あくまでも学校給食法にのっとりしている。

**問** 教育基本法、学校教育法の規定は、**教育部長** 国または地方公共団体は義務教育の授業料は徴収しないと規定。

**問** 政府は学校給食費も無償化の範囲と国会で表明しているが。

**教育部長** 学校給食法に従っている。

**問** 公共施設等総合管理計画は、保育所について、民間活力の導入によるコストの縮減やサービスの向上を検討するとなつている。なぜそれが必要か。

**福祉部長** 公共保育所の運営費が地方交付税措置により、一般財源化され、民間保育施設の運営費については、国庫・県費の負担金などを活用でき、低コストで公立と同等の効果をえられる。

**問** 政府は一般財源化に伴って、保育の総額を確保すると国会で述べている。

**財政課長** 交付税や地方消費税交付金で、全てが賄える状況にはない。

**問** それは地方財政にとつて、保育所の問題だけでなく、地方自治の根幹に関わる問題。また、保育所は保育に欠ける子どもたちのものであり、コストで比較していることは、人を育てる観点で欠けているのではないか。

**子育て支援課長** 低コストとなつて、

## 野生動物の被害に関する取組について



議員 近藤みどり  
公明党



議員 近藤みどり  
公明党

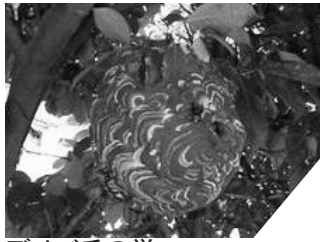
ウエブサイトで周知に取り組んでいく。  
**問** スズメバチの巣の駆除の現況は。  
**市生活部長** 専門業者を案内している。

**環境衛生課長** 費用は5千円から3万円程度かかると聞いている。

**問** 市の有害鳥獣による被害状況の把握と農林水産などにかかる被害金額は。  
**市生活部長** 被害状況は把握していないが、市民などから相談を受け、有害鳥獣の種類、出現場所、出現状況を把握している。令和3年度の捕獲実績はヌートリア13頭、アライグマ1頭、タヌキ5頭、ハクビシン4頭、イタチ1頭、合計24頭である。毎年約40頭前後の捕獲を行っている。

**建設産業部長** 農作物への被害報告および相談は受けていない。

**問** 捕獲や駆除の方法、手続きの詳細と分かりやすい情報提供をする考えは。  
**市生活部長** 農地の場合、市から委託業者に連絡、捕獲、回収、処分まで行う。市街地の場合、土地の所有者、管理者に限り、捕獲器の貸し出し、設置、捕獲後の回収を無料対応し、または専門業者を紹介している。市公式



スズメバチの巣  
(名古屋市ウェブサイトより)



貸し出ししている捕獲器

**市生活部長** 当事者のみならず付近の方々にも影響を及ぼしかねないという事情も鑑み、今後他の自治体の駆除に係る補助金の調査を行っていききたい。

**問** スズメバチの巣の駆除に限り、補助金を交付している自治体がある。市も行うべきであると思うが、考えは。  
**市生活部長** 当事者のみならず付近

## あま市の学校教育について



議員 横井 敏夫  
志政会



議員 横井 敏夫  
志政会

ライン限定。教育課題検討委員会での検討結果のもとに、指針を改正予定。

**問** 家庭に持ち帰り、親の理解の下、使えるようにすることが大切では。  
**教育長** 家庭で、オンラインで主体的に学ぶ目的でGIGAスクール構想がある。できるだけ早く、子どもたちに

よりよい状況になるように努力したい。  
**問** 学力日本一への、教育デジタルトランスフォーメーション構想は。

**市長** 総合教育会議に学力日本一を目指すということを伝え、教育委員会とタッグを組みながら行っていく。

**問** 子どもたちの学力の状況は。  
**教育部長** 全国学力学習状況調査では、中学生の数学のみ全国平均より少し高く、他の教科はやや低い状況。  
**問** 学習指導要領は肥大化しているか。  
**教育部長** 環境教育、国際理解教育、キャリア教育、ICT教育など、新たな取り組みが増えている状況。

**問** アクティブラーニングの状況は。  
**教育部長** 児童、生徒が受け身でなく能動的に学びに向かえるよう、タブレットを活用したグループワーク、グループディスカッションなど、学習形態や授業の進め方に工夫を行っている。

**問** プログラミング教育の状況は。  
**教育部長** 小学校は県の特別非常勤講師を活用し学校ごとに進め、中学校は技術科の情報教育の中で行っている。

**問** タブレットの活用指針は。  
**教育部長** 学校内が主、家庭ではオフ

教室に整備されている無線LANのアクセスポイント  
(篠田小)



教室に整備されている無線LANのアクセスポイント  
(篠田小)